



各報道機関 様

KJ00660099

2026年6月10日

発信課	消防本部総務課
担当者	佐藤 雄大
連絡先	電話 直通74-3249
	FAX 33-1191
	E-mail shobodan@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日程	令和8年6月28日 8時45分 ~ 令和8年6月28日 12時00分
発表項目 (行事名)	令和8年度旭川市消防団消防訓練大会
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	1 目的 消防諸般の要求に応えるために、消防団員として日頃から訓練を重ねた規律及び部隊活動の成果を示すとともに、分団相互の融和協調を高め旭川市消防団の一層の団結を図ることを目的とする。 2 日時 令和8年6月28日(日) 午前8時45分から午後0時00分 3 場所 旭川市東光27条8丁目 旭川市総合防災センター 4 主催 旭川市 5 協力 公益財団法人 北海道消防協会 6 内容 (1) 8:45 消防団員入場行進及び開会式 (2) 9:20 訓練開始(小隊訓練・実践的ポンプ操法訓練) (3) 11:50 閉会式
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道(取材)に当たってのお願い	取材を希望される場合は事前にご連絡ください。
備考	

令和8年6月8日

報道機関各位

旭川市消防本部
総務課消防団担当課長

令和8年度旭川市消防団消防訓練大会の報道について（依頼）

このことについて、次のとおり開催しますので、報道いただきますようお願い申し上げます。

1 目的

消防諸般の要求に応えるために、消防団員として日頃から訓練を重ねた規律及び部隊活動の成果を示すとともに、分団相互の融和協調を高め旭川市消防団の一層の団結を図ることを目的とする。

2 日時

令和8年6月28日（日） 午前8時45分から午後0時00分

3 場所

旭川市東光27条8丁目 旭川市総合防災センター

4 主催

旭川市

5 協力

公益財団法人 北海道消防協会

6 内容

- (1) 8：45 消防団員入場行進及び開会式
- (2) 9：20 訓練開始（小隊訓練・実践的ポンプ操法訓練）
- (3) 11：50 閉会式

7 その他

詳細別添資料

(担当者) 旭川市消防本部総務課 消防団担当 佐藤・増田 電話 (0166)74-3249 内線 811241

大会実施概要

1 目的

消防諸般の要求に応えるために、消防団員として日頃から訓練を重ねた規律及び部隊活動の成果を示すとともに、分団相互の融和協調を高め、旭川市消防団の一層の団結を図ることを目的とする。

2 訓練意義

(1) 小隊訓練の意義

部隊活動の基礎を練成するもので部隊の団結力、規律、士気及び協同動作を向上させ、正確で軽快な部隊行動を訓練するとともに、指揮者の指揮能力を向上させる。

(2) ポンプ操法の意義

ホース延長やポンプ操作、放水、伝令要領など消火活動の基本となる一連の手順を安全、正確、迅速に行い、火災防御に万全を期するための基礎とする。

3 日時

令和8年6月28日（日）午前8時45分から午後0時00分まで

4 場所

旭川市東光27条8丁目 旭川市総合防災センター

5 主催

旭川市

6 協力

公益財団法人 北海道消防協会

7 大会役員

顧問	北海道消防協会	会長	花田了彰
名誉大会長	上川地方支部	支部長	古里一朗
名誉副大会長	上川地区消防団長会	会長	長谷川盟
大会長	旭川市消防団	団長	古里一朗
副大会長	旭川市消防団	副団長	畑山義裕
	旭川市消防団	副団長	松下博之
	旭川市消防団	副団長	鎌倉秀夫
	旭川市消防団	副団長	滝川岳雪
	旭川市消防団	副団長	二階堂博
	旭川市消防団	副団長	武石正志
	旭川市消防団	副団長	武田光弘
	旭川市消防団	副団長	長谷川周弘
	旭川市消防団	副団長	矢三尚彦
査閲官	旭川市消防本部	消防長	河端勝彦

8 入場行進

総指揮者	旭川市消防団	副団長	松下博之
------	--------	-----	------

9 大会参加車両、人員

旭川市消防団 35個分団、車両29台、消防団員627人（6月1日現在）

10 訓練種目

- (1) 小隊訓練
- (2) 実践的ポンプ操法訓練（小型ポンプ・ポンプ車）

11 訓練出場分団

(1) 小隊訓練

実施順	1	Aコース	22・23分団	Bコース	1・4分団
	2	Aコース	28分団	Bコース	14分団
	3	Aコース	11分団	Bコース	16分団
	4	Aコース	7分団	Bコース	33分団
	5	Aコース	25・26分団	Bコース	21分団
	6	Aコース	女性分団		

(2) 実践的ポンプ操法訓練

実施順	1	Aコース	2・3分団（小型）	Bコース	6分団（小型）
	2	Aコース	27分団（小型）	Bコース	10分団（小型）
	3	Aコース	18・19分団（小型）	Bコース	30分団（小型）
	4	Aコース	17分団（小型）	Bコース	32分団（小型）
	5	Aコース	24分団（小型）	Bコース	12分団（ポンプ車）

12 その他

気象警報発令時または各種大規模災害発生時は、大会長の判断で訓練を中止する。